

2月

の行事報告「節分」

初めに登場したのは自作のお面を付けたそら組鬼です。そら組のこどもたちは鬼になりきり、全クラスや工事現場にも参上し、小さいクラスの友だちからは新聞紙豆を、工事現場の方からは本物の豆をまかれました。ほっとした所に、大きな(大人の)鬼が登場。迫りに涙が出る子もいましたが、みんなで勇気を出して新聞紙豆を投げ、自分の中にある“泣き虫鬼”や“イヤイヤ鬼”などを追い払うことができました。そして誤飲防止のため、給食室で大豆を粉碎し、きな粉にしたものをミルクもちにかけて食べました。これで今年も元気に過ごせるね♪



あすなろっこ



485号

<https://asunaro.okayamakodomokyukai.jp>

検索

令和3年3月1日発行
 社会福祉法人岡山こども協会 あすなろ保育園
 〒709-0802
 岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19
 TEL (086) 955-5665

QRコードもご利用ください。

NEW!



「園舎改築に向けて始動して」

今年度も残すところ1か月となりました。解体工事が始まる11月頃「今ある環境で、いかにこどもたちが楽しめるか。いかに生活を充実させられるか。安全を第一に考えつつ、改築の今しかできない経験を通して、“この時期にあすなろ保育園でよかったね”と思われるようにしたい」と職員に伝えました。行事の前はもちろん、普段の生活でさえ“今まで通り”が難しく、職員で「ここはどうしようか」「〇〇だったら、こどもたちはつまらないのでは?」と話し合いや討議をしました。今まで思いつかなかったようなアイデアも出てき、新たな可能性も感じるようになりました。

そのような生活の中で、工事車両に興味を抱き恥ずかしながらも現場の方に尋ねたり、自分から名前を調べたりする姿・クレーン車からのまさかのクリスマスプレゼント・日々のあそびで工事ごっこが盛り上がる…。この状況でなかったらできなかったことや見られなかったこどもたちの姿がありました。そしてこどもたちは解体の様子を目の当たりにして「俺たちの部屋が…」と淋しさを言葉にしたり、解体時の振動を感じ「揺れとる!」と驚きを実感したり、大きな工事車両には「うーわ! すっげ! かっこいい!」と憧れを感じたり…。実体験を通しいろいろな感情を通し、こどもたちは今あるこの環境を存分に楽しんでいることが伝わってきました。不安(ピンチ)はいつの間にか新たな発想や発見(チャンス)へ変わることをこどもたちの姿から教えられ、私たちの発想の転換の仕方、ものの捉え方を変えていくことも、こどもたちや保護者の皆様はこちらの思いが伝わるのだと感じた1年でした。

来年度も工事は続き、「例年のように」とはいかないことも多々ありますが、こどもたちの姿で教えられた“今ある環境を存分に楽しむ”をこどもたちを中心に、職員・保護者の皆様全員で実現させていきたいと思えます。そして「園舎は狭かったけれど工事中も楽しかったよね」と思っていただけのことをお願いしています。

卒園するそら組さん、みんながお別れで壁を飾った旧そら組保育室の跡に、夏頃には新しい保育室が完成予定です。園舎が完成したら、ぜひ遊びに来てね!

宮岡 徳子

3月の予定

- 3日(水) ひなまつり
- 4日(木) 卒園旅行(5歳児)
- 5日(金) 誕生会
- 9日(火) 避難訓練
- 12日(金) 健脚活動
- 27日(土) 卒園式(5歳児)
- 29日(月)~31日(水) 自由登園



4月の予定

- 1日(木) 進級会
- 5日(月) 歓迎会
- 15日(木) 避難訓練
- 20日(火)~23日(金) 新入園児家庭訪問
- 23日(金) 誕生会
- 28日(水) 健脚活動①

あすなろ美術館

~事務室編~



つばい さちこ
 坪井 幸子さん
 (小林 真依子 作)

キャッチコピー
 いつもニコニコ。驚きの包容力・順応力・ジョーク力を備えたあすなろのピクボス。



みやみか のりこ
 宮岡 徳子さん
 (坪井 幸子 作)

キャッチコピー
 何でも、早い! うまい! 楽しい! でやってのけるスーパーウーマンです。



こばやし まいこ
 小林 真依子さん
 (片桐 陽子 作)

キャッチコピー
 パソコンは任せて! 頭脳明晰! いつもはクールだけど、実はお茶目です



かたぎり ようこ
 片桐 陽子さん
 (宮岡 徳子 作)

キャッチコピー
 保育園のナイチンゲール! プライベートでは自分の胃のアルコーン消毒(笑)が日課です

親子で作ろう♡美味しいおやつ

『いきなり団子(熊本郷土料理)』

<材料> 15個分

- ・薄力粉 200g
- ・白玉粉 100g
- ・サラダ油 小さじ1
- ・水 約200cc
- ・さつま芋 1本
- ・こしあん 100g



<作り方>

- ① さつま芋は1cm程の厚さに切り、水にさらし、水気を拭いておく。
- ② ボウルに白玉粉を入れ、水を少しずつ加えて湿らせ、ダマがなくなりサラサラになるまで混ぜる。
- ③ ②に薄力粉、サラダ油を少しずつ加えてこね、耳たぶ位の硬さにする。
- ④ ③を15等分に分けて薄く伸ばし、こしあんをのせたさつま芋を包みアルミカップに入れて、蒸し器で15分程蒸して出来上がり。

つばやき

Aさん:「今日なあ、小さい子自分でズボンはけたんよ!」
 Bさん:「すご!!」
 午睡後の手洗いから帰ってきた子たちが話していた一コマです。保育者のように出来たことを喜ぶこどもたちに嬉しくありません。



5歳児 そら組 みかんグループ

テーマ：今年度の一文字

そらぐみ・みかん(5歳児)

「主(主体的に考え行動した1年)」

そらぐみ・いちご(5歳児)

「考(みんなで気持ちよく遊ぶために)」

ほしぐみ(4歳児)

「歌(キラキラコンサート)」

つきぐみ・れんげ(3歳児)

「知(集団あそび)」

主



達成感

やり遂げた後の

味わえる



伝え方

聞き方

関わり

考えた

考

歌

財産だ

奏でたメロディ



今までの



おもしろさ

ルールを守る

鬼ごっこ

知

つきぐみ・たんぼぼ(3歳児)

「助(助け合い)」

にしぐみ・きのこ(2歳児)

「友(かかわり)」

にしぐみ・どんぐい(2歳児)

「作(製作)」

友



出動だ!

お手伝い隊

友だちの

助



素敵だね

笑顔広がる

いっしょだと

作

飾ったよ

いろいろ作って

チョッキン、ペタ



はなぐみ(0歳児)

「手(毎月の手型製作)」

手

ゆきぐみ・きんぎょ(1歳児)

「成(大きく成長)」

ゆきぐみ・めだか(1歳児)

「繋(わらべうた)」

繋



おじいちゃん

一人でできる

見ていてね



うたがある

みんなと繋ぐ

手と心



しみじみと...

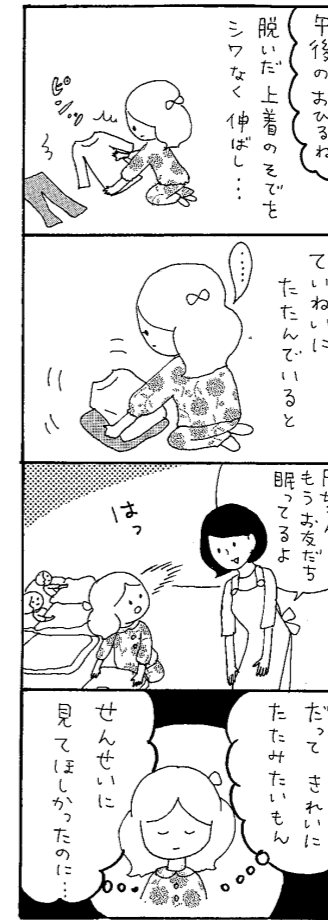
成長感じ

手を見つめ

みんなで考えよう
～こどもの人権～

第12条 意見表明権

こどもの人権ってなんだろう?とゆっくり考えることはありますか?こどもの権利を保障し、こどもたちがのびのびと過ごせる日々にしていきたいですね。このコーナーを通して、私たち大人が、自分たちの保育や子育てを見直すきっかけになればと思います。



一歳児クラスでは生活面でできることが増えて、時間がかかっても「自分で」としようとする姿があります。この時、大人の都合でつい手や口を出したくなる時があります。そこはぐっとこらえて「こうしてみたら」と一緒にやり、できた時に「すごいね」としっかり認めるようにしています。

こどものペースでできる時間を作り『自分でしたい』という気持ちを受け止められるように心掛けたいです。

絹田 有梨